



南三小

教育目標
よく考える子ども
心も体もたくましい子ども
仲良く助けあう子ども

1月号

町田市立南第三小学校
令和 7年 1月 8日
校長 工藤 成

URL <https://www11.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1310182>

あけましておめでとうございます

本年もよろしく願ひいたします

校長 工藤 成

令和7年が明けました。皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は本校の教育活動に対して御支援と御協力をいただきました。職員一同心よりお礼申し上げます。今年も皆様にとって幸多き一年となりますようにお祈りいたします。

さて、これから本格的に冬将軍が猛威を奮います。昼の長さが一番短いのは12月の冬至ですが、「日の出が一番遅い」「日の入りが一番早い」時期は、冬至とはそれぞれ微妙にズレがあります。国立天文台のホームページによ

ると、今年の東京の場合、日の出が最も遅いのは今月1～13日で6時51分となっていました。通勤のために6時30分に家を出る私にとって、駅への薄暗い道は尚一層厳しい寒さを感じさせます。

ところで、北国では雪との闘いも本番を迎えます。日本酒や味噌などは、伝統的に真冬に仕込みが行われてきました。気温が低いので雑菌の繁殖が少なく、発酵もゆっくり進むため、深い味わいが磨かれるからです。一方、降雪がない地域では「土づくり」が行われます。冷たい風が吹くこの季節、一見すると動きが無いようでも、植物は春への備えを怠りません。温度などの条件が整って一気に伸びる時、十分な肥料があったとしても、酸・アルカリの状況が適切でないと、品質の良い収穫物は期待できないからです。最も厳しい局面における準備や取組、努力、挑戦、奮闘が成功と飛躍の鍵です。

寒さの中で枝を広げている校庭の木々は枯れているようにも見えますが、その裏側では芽吹く準備を着々と進めています。冬の間蓄えた養分があるからこそ、春の訪れと共に美しい花を咲かせることができます。子供たち一人一人もその子なりの誰にも負けない美しい花を持っています。当然、花を咲かせるためには寒い冬が必要です。厳寒に耐え、開花の力を蓄える時期の始まりが学齢期ではないでしょうか。今日から3学期。学ぶ楽しさ、成長する喜びを味わわせ、可能性の芽をさらに伸ばしてまいります。同時に、困難にぶつかった時は温かく見守り、根気強く励ましを重ね、乗り越える力を育ててまいります。そして自分らしい花を咲かせられるよう支援してまいります。保護者・地域の皆様、本年もどうぞよろしく願ひいたします。

—転入転出予定調査のお願い— (1～5年)

来年度の学級編成に必要なため、転出の有無に関わらず、全員必ず、ご提出ください。本日配布の調査用紙にご記入願ひいたします。

〆切り1月14日(火)